

インフルエンザワクチンを受けた後の注意について

1

まれに30分以内に急な副反応が起こることがありますので、様子を観察し、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。

2

接種当日は、過激な運動は避けて、注射部位を清潔にしておいてください。

3

接種当日は、入浴しても差し支えありませんが、注射部位をこするのはやめましょう。

4

注射した部位が赤く腫れたり痛んだりすることがありますが、通常2～3日で治ります。もし高熱やけいれんなどの異常反応や、体調の変化があれば、すみやかに医師の診察を受けてください。

5

ワクチンはインフルエンザの流行前(10月～12月頃)に接種します。

生後6ヶ月以上13歳未満の方はおよそ2～4週間の間隔で2回接種します。



生後6ヶ月以上13歳未満

2～4週間隔が望ましい



※用法・用量が1歳以上の製品もあります。

13歳以上の方は原則1回接種。2回接種をする場合は、1～4週間の間隔をあけます。



13歳以上(2回接種の場合)

1～4週間隔が望ましい



指導・監修／川崎市健康安全研究所所長 岡部 信彦 先生

【病医院名】